市川市子育て支援に関するニーズ調査

アンケートにご協力をお願いします。

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

市川市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しております。(平成27年度から平成31年度までの計画で実施中)

本調査は、平成32年度から始まる第2期計画の中で、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市川市が算出するため、住民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査結果につきましては、認定こども園や小規模保育の整備など子ども・子育て支援新制度に基づく施策の検討材料としても活用させていただきます。

なお、ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上 げます。

平成30年11月

市川市長 村越 祐民

【いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます】



子ども・子育て支援新制度の考え方(参考)

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや 保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的と しています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己 肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや 生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

■ご記入にあたっての注意点■

- ①この調査は、平成30年11月1日現在の状況でお答えください。
- ②質問中、「お子さん」とある場合には、<u>《「お子さん」=封筒の宛名のお子さん》</u>としてお答えください。
- ③質問用紙に直接書き込んでお答えください。
- ④時間は 24 時間制 (例:09 時、18 時など) で、数字は1つの口に1字でご記入ください。
- ⑤施設・事業の詳細、利用料(保育料等)については、「別紙」を添付いたしましたので、ご参照 ください。
- ⑥ご記入がすみましたら、
 - ア)市川市八幡3-4-1アクス本八幡2階市川市子育て支援課 または、 行徳支所2階子育てナビへご持参 (平日の8時45分~17時15分で受付)
 - イ)同封の返信用封筒(切手不要)に入れて投函 のいずれかの方法により、**〇〇月〇〇日()まで**にご提出ください。
- ⑦この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。 市川市こども政策部子育て支援課 電話:047-711-0677(直通)

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに〇をつけてください。

<u> </u>	の圧みいり地区として	に当てはよる笛号「プレンをプリーでくんさい。
1	大柏地区	大町、大野町、奉免町、柏井町、南大野
2	宮久保地区	宮久保3~6丁目、北方町4丁目、東菅野4・5丁目、下貝塚
3	曽谷地区	曽谷、宮久保 1~2 丁目、国分1丁目、東国分、稲越町
4	国分•国府台地区	堀之内、北国分、中国分、国府台、国分2~7丁目
5	市川地区	真間、市川、須和田2丁目
6	八幡地区	菅野、平田1・2丁目、須和田1丁目、八幡3丁目、東菅野1~3丁目
7	中山地区	八幡1・2・4~6丁目、北方、本北方、若宮、鬼越、中山、高石神
8	市川駅南地区	新田、市川南、平田3・4丁目、大洲、大和田
9	本八幡駅南地区	南八幡、鬼高、稲荷木、東大和田、田尻1・2丁目
10)信篤地区	田尻3~5丁目、田尻(1~5丁目以外)、高谷、高谷新町、原木、二俣、
		二俣新町、東浜、上妙典
11	妙典地区	妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、富浜、塩焼、宝1丁目、
		幸1丁目、加藤新田、高浜町、河原
12	2 行徳地区	伊勢宿、末広、宝2丁目、幸2丁目、押切、行徳駅前、入船、日之出、
		湊、湊新田、湊新田1・2丁目、香取、福栄2丁目、千鳥町、新浜、
		塩浜1~3丁目
13	3 南行徳地区	欠真間、相之川、福栄1・3・4丁目、南行徳、新井、広尾、島尻、
		塩浜4丁目

2. お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問 2 お子さん(<u>封筒の宛名のお子さんのことです。以下、全設問同じ</u>)の生年月をご記入ください。 (例 平成 <u>27</u>年 <u>01</u>月生まれ)

平成	生まれ
----	-----

問3 お子さんのきょうだいは何人いますか。当てはまる番号 1つにOをつけてください。

1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

問 4 この調査票に記入されているのはどなたですか。当てはまる番号 1つにOをつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()
		-, -,-,	•

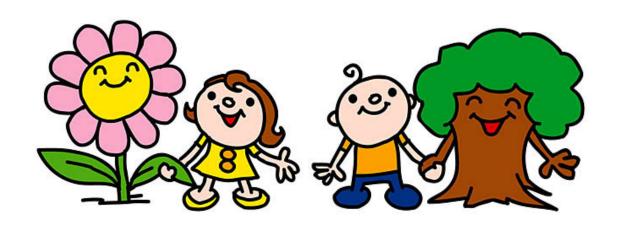
- 問5 この調査票に記入されている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 <u>1 つに</u> をつけてください。
 - 1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない
- 問 6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号 <u>1 つに</u>〇をつけてください。
 - 1. 母親 2. 父親 3. 父母ともに 4. 祖父母 5. その他()

3. 子育て環境についてうかがいます。

- 問7 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号 <u>すべてに</u>〇をつけてく ださい。
 - 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 - 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 - 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 5. いずれもいない
- 問8 お子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人や相談できる場所はありますか(いますか)。当てはまる番号 <u>1 つに</u>〇をつけてください。
 - 1. はい ⇒ 問9へ 2. いいえ ⇒ 問10へ
- 問9 <u>問8で「1. はい」に〇をつけた方にうかがいます。</u>お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号 <u>すべてに</u>〇をつけてください。
 - 1. 祖父母等の親族
 - 2. 友人、知人、近所の人
 - 3. 子育て支援施設、ファミリー・サポート・センター、NPO等
 - 4. 認定こども園
 - 5. 保育所
 - 6. 幼稚園
 - 7. 保健センター(保健師、管理栄養士、歯科衛生士等)
 - 8. 母子保健相談窓口アイティ(保健師、看護師)
 - 9. 民生委員、児童委員
 - 10. かかりつけの医院、医師、看護師
 - 11. 市川市の子育て支援課窓口、子育てナビ
 - 12. こども発達センター
 - 13. インターネットを利用した子育て相談(コミュニケーションサイト)
 - 14. その他(【例】ベビーシッター

- 問 10 子育てに関するどのような情報を入手したいと思いますか。当てはまる番号 <u>すべてに</u>〇をつけてください。
 - 1. 教育・保育事業(幼稚園・保育所等の入園に関することも含む)
 - 2. 妊婦健診
 - 3. 病院(産科)、助産士等
 - 4. 乳幼児健診、予防接種等
 - 5. プレ親学級等、保健センターでの育児や健康に関する講座・相談
 - 6. 病院(小児科)、休日当番医等
 - 7. 子どもに関する手当(児童手当、医療費助成等)
 - 8. 子育て支援センター、つどいの広場、こども館等
 - 9. 一時預かり、ファミリー・サポート・センター等
 - 10. すこやか応援隊・すこやか広場
 - 11. 健康•発達
 - 12. 食事•栄養
 - 13. 歯科•□腔
 - 14. 小学校
 - 15. 放課後保育クラブ等
 - 16. その他(
- 問 11 子育てをするうえで、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあれば よいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

)



4. お子さんの地域の子育て支援事業についてうかがいます。

問 12 お子さんは、「親子つどいの広場」「地域子育て支援センター」「こども館」(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です) や幼稚園におけるプレ保育・子育て支援事業を現在どのくらい利用していますか。また希望としてはどのくらい利用したいですか。現在の利用日数をA欄に、希望する利用日数をB欄に(現在の状況と同じ場合には記入不要です)、数字でご記入ください。

	A欄(現在の利用日数)	B欄(希望する利用日数)
	※利用していない場合は <u>O</u> と記入	※A欄と異なる場合のみ記入
親子つどいの広場、または	月	月 日 くらい
地域子育て支援センター	75	
こども館	月 日 くらい	月 日 くらい
幼稚園で行っているプレ保育	月 □□□ くらい	月 日 くらい
(公立:3歳児、私立:2歳児)		
幼稚園で行っている子育て支		
援事業(公立:0~2歳児、	月 日 くらい	月 🗌 🗌 🛭 日 くらい
私立:O~1 歳児)		

問 13 下記の①~⑬の事業ごとに、A~Cのすべてについて、「はい」「いいえ」のいずれかにOをつけてください。

		А		В	С		
	知っ	ている	利用した	ことがある	今後利	用したい	
①市のプレ親学級・パパママ栄養クラス	はい	いいえ	はい	いいえ			
②母子保健相談窓口アイティ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
③乳児・1歳6ヶ月児・3歳児健康診査	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
④保健センターによる子育て相談・講座 (4ヶ月あかちゃん講座等)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑤家庭教育学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑥教育センターによる教育相談	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑦保育所の地域交流事業・園庭開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑧幼稚園の育児相談・園庭開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑨子育て家庭総合支援センター (子育てに関する総合支援窓口)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑩児童家庭支援センター・こうのだい	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑪こども発達センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
(②すこやか応援隊(保育士・栄養士のチーム) による相談・すこやか広場	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
③子育てナビ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑪いちかわ子育てガイドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
⑮いちかわっこWEB	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	
(6)予防接種スケジュールナビ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	

_		コール・イルアルンフィー・・・ ことり・ナー	
h	お子さんの幼稚園の保育の	その他の利用状況についてうかがいます。	
	ひひょく アクタンダンドログ マラス・ロフノン	こしりょうりょうけいかんかいし フィーヒーフル はっしん ちゃ	ч

間 1			さんは現 <u>つに</u> 07					ごの教	育	• 保育	事業	を利用	され	て	います	か。	当てはる	まる
		1. 利	用して	ハる	\Rightarrow	問 15	5 ^	4	2.	利用	してい	ない	\Rightarrow	F	問 19	^		
間 ′		お子さん	5〜問 18 んは、平 ナてくた	日主	にどの	のよう	な教育・	• 保育	事業	業を利	J用し [.]	ていま	きすか	١,	当ては	まる		<u> </u>
	1.	幼稚園																
	2.	幼稚園	園十定期	的な	預かり	り保育												
	3.	認可係	保育所(一時	預かり	り等に	よる利用	用は除	<))								
	4.	認定で	こども園	の幼	稚園	部分(※)(幼	稚園に	こ保	育施	設の機	態能を	併せ	ただ	施設)			
	5.	認定で	こども園	の保	育施語	設部分	(保育)	施設に	幼科	推園の)機能	を併t	せた旅	話	ኒ)			
	6.	小規模	莫な保育	施設	(認)	可を受	けた定員	員概ね	6	~19	人のカ	拖設)						
	7.	家庭的	的保育(保育	者の劉	家庭等	で子ども	もを保	育	する事	業)							
	8.	事業原	听内保育	施設	(企	業が主	こ従業員	員用に	運	営する	5施設)						
	9.	自治体	本の認証	• 認	定保育	育施設	(※) (認	即保持	育列	fでは	ないな	が、自	治体	が	認証•	認定	した施記	殳)
		-	他の認								労)							
		-	他の認															
			語問型·	保育	(ベヒ	ごーシ ュ	ッターの	こよう	な事	業)								
	1	3. その	D他()						
問 1			・保育の 用したい															
	現	在	1 週当	たり		В	1日当	たり[時間	(時	;~ <u></u>		時)	
	希	望	1 週当	たり		В	1日当	たり[時間	(時	~		時)	
問 1	17		利用し ○をつ!				育事業∅	り実施	場內	近につ	いて	うかか	いま	ਰ	·。「1,	. 」「;	2.」の	<u>いず</u>
	•		川市内)市区町	村										

	セン:	生、利用している教育・保育事業の前後、または送迎のために、ファミリー・サポート・ ター(地域住民が子どもを預かる事業)を利用していますか。当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇 、日数についても口内に数字でご記入ください。	
	2. 3. 4.	ほぼ毎日利用している 週に数日利用している → 1 週当たり 日程度 月に数日利用している → 1 月当たり 日程度 利用していない	
問 19		14 で教育・保育事業を「2. 利用していない」にOをつけた方にうかがいます。 利用し	T
	いない	い理由は何ですか。もっとも当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけてください。 	
	1.	子どもの母親か父親がみている	
	2.	子どもの祖父母、親族、父母の友人・知人等がみている	
	3.	利用したいが、事業に空きがない(市や施設等に <u>申し込みをしている</u>)	
	4.	利用したいが、事業に空きがない(市や施設等に <u>申し込みをしていない</u>)	
	5.	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	
	6.	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	
	7.	利用したいが、事業の利用要件(就労要件等)に当てはまらない	
	8.	子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)	
	9.	. その他()	
	検討る	19年 10月から3~5歳児を対象に幼児教育・保育の無償化を段階的に実施することだされておりますが、無償化が実施された場合、お子さんの平日の教育・保育事業の利用でように考えますか。もっとも当てはまる番号 1 つに Oをつけてください。	
	1.	無償化にかかわらず幼稚園を利用したい	
	2.	無償化にかかわらず保育所を利用したい	
	3.	無償化にかかわらず認定こども園を利用したい	
	4.	無償化されるなら幼稚園を利用したい	
	5.	無償化されるなら保育所を利用したい	
	6.	無償化されるなら認定こども園を利用したい	
	7.	無償化にかかわらず利用するつもりはない	
	8.	その他(

問21 <u>すべての方にうかがいます。</u>お子さんの今後の教育・保育事業として、<u>もっとも利用したい事業 1 つに @</u>を、その事業に空きがない等の場合 <u>利用したい事業 (複数可) に O</u>を、それぞれ記入欄に回答してください (利用料は別紙を参照)。すでに希望の事業を利用し、今後もその事業を利用したい場合も@またはOを記入してください。<u>利用を希望しない場合には問 27 へお進みください。</u>

<u>105年のてたとい。</u>	
	記入欄
	(◎:1つ、○:複数可)
1. 幼稚園	
2. 幼稚園+定期的な預かり保育	
3. 認可保育所(認可を受けた定員 20 人以上の施設)	
4. 認定こども園の幼稚園部分(幼稚園に保育施設の機能を併せた施設)	
5. 認定こども園の保育施設部分(保育施設に幼稚園の機能を併せた施設)	
6. 小規模な保育施設(認可を受けた定員概ね6~19人の施設)	
7. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)	
8. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)	
9. 自治体の認証・認定保育施設	
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	
10. その他の認可外の保育施設(月 64 時間以上の就労)	
11. その他の認可外の保育施設(選択肢 10 以外)	
12. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような事業)	
13. その他()	

問 22 問 21 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園+定期的な預かり保育」にOまたは©をつけ、かつ「3~13」にもOをつけた方にうかがいます。特に幼稚園(幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号1つにOをつけてください。

1. はい 2. いいえ

問 23 問 21 で〇をつけた教育・保育事業の前後、または送迎のために、ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)を利用したいと思いますか。当てはまる番号 1 つ に 〇をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。(利用料は別紙を参照)

1. ほぼ毎日利用したい	
2. 週に数日利用したい → 1 週当たり 日程度	
3. 月に数日利用したい → 1月当たり 日程度	
4. 特に利用したいと思わない	

問 24	教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけ、「2.」に〇をつける場合には、口内に数字でご記入ください。
	 問1(3ページ)で回答した居住地区内 ⇒ 問26へ 市川市内だが、問1で回答した居住地区とは別の地区 →希望する地区の番号を問1をご参照の上ご記入ください。→ ⇒ 問25へ 他の市区町村
問 25	<u>問 24 で「2.」または「3.」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 居住地区とは別の地区または他の市区町村を希望する理由は何ですか。 もっとも当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけてください。
	 日親または父親の職場に近い、または通勤経路にある 駅が近くにある 祖父母等の親族の家に近い 希望する施設が居住地区とは別の地区等にある その他(
問 26	
	 利用したい事業に空きがない(市や施設等に<u>申し込みをしている</u>) 利用したい事業に空きがない(市や施設等に<u>申し込みをしていない</u>) 利用したい事業が地域において実施されていない 利用したい事業の利用料(保育料等)が高い 利用したい事業の利用要件(就労要件等)に当てはまらない その他(
	教育・保育・子育て支援の利用が円滑にできるように、調整・案内する人(介護保険のケアマネージャーのような人)がいれば、相談したいと思いますか。当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけてください。
	1. 相談したい 2. 特に相談したいと思わない

6.	お子さんの土曜・休日や長期休暇中の教育・保育事業の利用希望につい ⁻	C
	うかがいます。	

問 28	すべての方にうかがいます。お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に教育・保育事業の利用希望はありますか(利用料あり)。希望がある場合には、口内に数字をご記入ください。(記入例: 09時から 18時まで) ※一時的な利用、親族・知人による預かりは含みません。
	(1)土曜日
	 利用する必要はない ほぼ毎週利用したい 月に 1~2 回は利用したい 時から 時まで
	(2)日曜・祝日
	 利用する必要はない ほぼ毎週利用したい 月に 1~2 回は利用したい 一 時 から
問 29	お子さんが「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか(利用料あり)。希望がある場合には、口内に数字をご記入ください。(記入例: <u>09</u> 時から <u>18</u> 時まで)
	 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎日利用したい 3. 週に数日利用したい

7. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問30 <u>平日の教育・保育の事業を利用している方(問14で1に〇をつけた方)にうかがいます。</u> (それ以外の方は、問35にお進みください。)

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問31へ

2. なかった ⇒ 問35へ

問31 病気やケガで通常の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法ごとの日数(おおよそ)を《回答の選択肢》から選び数字でご記入ください。

《回答の選択肢》※選択肢4の日数を超える場合は日数を数字で記入してください。

1. 1~2日 2. 3~4日 3. 5~6日 4. 7~8日

1 年間の対処方法	日数(年間)
	(上記選択肢より)
ア. 父親が休んだ	
イ.母親が休んだ	
ウ. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	
エ. 父親又は母親のうち自宅にいる方が子どもをみた	
オ. 病児・病後児の保育を利用した	
カ. ベビーシッターを利用した	
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	
ク. その他 ()	

- 問32 <u>問31で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。</u>その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(利用料あり、事前にかかりつけ 医の受診が必要)
 - できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 問33へ
 - 2. 利用したいと思わない ⇒ 問34へ
- 問33 <u>問32で「1」に〇をつけた方にうかがいます。</u>上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号 <u>1つに</u>〇をつけてください。
 - 1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 - 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 - 3. その他(

	4. 利用料がかかる・高い				
8.	お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預か うかがいます。	いり等の	利用に	こついて	
問 35	お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私労等を目的としたお子さんを預ける事業を、現在どのくらい利用 てはどのくらい利用したいですか。この 1 年間の事業ごとの利用 在)」に、希望する利用日数(おおよそ)を「B欄(希望)」に、《でご記入ください。(利用料は別紙を参照)	していま 日数 (お	すか。 およそ)	また希望とし)を「A欄(現	
	《回答の選択肢》 <u>※選択肢5の日数を超える場合は日数を数字で</u> 1.0日 2.1~5日 3.6~10日 4.11~15日 5	で記入して 5. 16~		<u>さい。</u>	
		利	用日数	(年間)	
	事業		(上記選択肢より)		
		A欄 (:	現在)	B欄(希望)	
	一時預かり(保育所などで不定期に子どもを保育する事業)				
	幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業)				
	ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)				
	休日養護・夜間養護(母子生活支援施設で休日・夜間に子どもを預かる事業)				
	ベビーシッター				
	その他(
問 36	問 35 の目的で、お子さんを預ける事業について、どのような目か。目的ごとの利用希望日数を問 35 の《回答の選択肢》から選び				
			日数	(年間)	
		引)	週 35 ℓ	の選択肢より)	
	私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的				
	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等				
	不定期の就労				
	その他 ()		_		
,					

13

問34 <u>問32で「2. 利用したいと思わない」にOをつけた方にうかがいます。</u>そう思われる理由

5. 利用料がわからない

7. その他(

6. 親が仕事を休んで対応する

について当てはまる番号 <u>すべてに</u>〇をつけてください。

1. 他人に看てもらうのは不安

2. サービスの内容に不安がある

3. 立地や利用可能時間・日数がよくない

問 37	<u>問 35 のA欄</u>	で全ての項目について「1.」と	回答した方にうかがいます	<u>。</u> 現在利用していな			
		<u>か。当てはまる番号 すべてに(</u> する必要がない)をつけてください。 6. 自分が事業の対象者に	なるのかどうか			
	2. サービスの内容に不安がある わからない						
	3. 立地や利用	用可能時間・日数がよくない	 7. 利用方法(手続き等)	がわからない			
	4. 利用料が	かかる・高い	8. その他()			
	5. 利用料が			,			
問 38		、保護者の用事(冠婚葬祭、保	<u> </u> 護者・家族の病気など)に。	」 より、お子さんを泊			
	りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなか						
	った場合も含み	ます)。「1」「2」の <u>いずれかに</u>	<u>.</u> ○をつけ、「1. あった」(D場合には、それぞ			
	れの日数(おお	よそ)を口内に数字でご記入く	ださい。				
		1 年間の対	処方法	日数			
	1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知	人にみてもらった				
		イ. こどもショートステイ事業 (母子生活支援施設で一定期					
		ウ. イ以外の保育事業(認可を 一等)を利用した	泊				
		エ. 仕方なく子どもを同行させ	せた				
		オ.仕方なく子どもだけで留き	子番させた	泊			
V		力.その他()	<u></u> 泊			
問 39 へ	2. なかった	⇒ 問40 ヘ					
問 39	<u>方は問 40 へま</u>	あった ア、エ、オ」のいずれ 3 <u>進みください。)</u> 今後同様の機会 まる番号 <u>すべてに</u> 〇をつけて。	は、保育事業等	を利用したいと思い			
 こどもショートステイ事業を利用したい ファミリー・サポート・センターを利用したい 1、2以外の保育事業を利用したい 利用したいと思わない 							
育							

夜間養護:18時~22時 休日養護:7時~18時の間で概ね8時間

9. 小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 40 <u>お子さんが 5 歳以上である方にうかがいます(4 歳以下の方は問 42 へお進みください)。</u> お子さんについて、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。小学校低学年・高学年のそれぞれで、当てはまる内容 <u>すべてに</u>ついて、希望する 1 週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後保育クラブ」の場合には利用を希望する時間も数字でご記入ください(記載例:下校時から <u>18</u>時まで)。

		小学校低学年(1~3年生)	小学校高学年(4~6年生)		
	1. 自宅	週 回 日くらい	週 回 日くらい		
	2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 🗌 日くらい	週 🗌 日くらい		
	3. 習い事(ピアノ教室、学習塾など)	週 🗌 日くらい	週 🗌 日くらい		
	4. こども館(児童館)	週 🗌 日くらい	週 □ 日くらい		
	 ビーイング (放課後子ども教室) 	週 🗌 日くらい	週 🗌 日くらい		
	6. 放課後保育クラブ	週 回くらい	週 □ 日くらい		
5 41 へ	(学童保育)	→下校時から◯◯□時まで	→下校時から□□時まで		
	7. ファミリー・サポート・ センター	週 □ 日くらい	週 🗌 日くらい		
	8. その他 (公民館・公園など)	週 回 日くらい	週 回 日くらい		

事業の概要(詳細は別紙を参照)

こども館 赤ちゃんから高校生まで 18 歳未満の子どもたちの遊び場。

ビーイング学校施設などを利用した子どもの居場所で、地域の方々の協力を得て運営

されています。

放課後保育クラブ 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子ども

の生活の場を提供するもの。

問 41 <u>問 40 で「6. 放課後保育クラブ(学童保育)」に日数を記入した方にうかがいます(そ</u>	-れ以
外の方は問 42 へお進みください)。	
お子さんについて、放課後保育クラブを何年生まで利用したいですか。利用したい学年を	数字
でご記入ください。	
小学校 年生まで	
問 41-1	
お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、	放課
後保育クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけ、利用したい時間	引帯を
数字でご記入ください。(記入例: <u>09</u> 時から <u>18</u> 時まで)	
(1)土曜日	
1. 低学年(1~3 年生)の間は利用したい ⇒ 利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 時 から 時まて	<u>~</u>
3. 利用する必要はない	•
(2)日曜・祝日	
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい → 利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6 年生)になっても利用したい 時 から 時まて	-
3. 利用する必要はない	
(3)夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中	
1. 低学年(1~3 年生)の間は利用したい → 利用したい時間帯	
2. 高学年(4~6 年生)になっても利用したい 時 から 時ま	で
3. 利用する必要はない	

10. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 42~問 44 までの共通注意点

- •「フルタイム」: 1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労「パート・アルバイト等」:「フルタイム」以外の就労としてお答えください。
- 父子家庭の場合の「母親」の欄、母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。
- 問6で「4、祖父母 5、その他」に○をつけた方は、「(3)その他」に記入してください。

問 42 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親 当てはまる番号 1つに 〇をつけてください。

- 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

(1) -1 <u>(1)で「1~4」に〇をつけた方にうかがいます。</u>1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(時刻の記入例: 09時、18時)

1 週当たり 日 1 日当たり 日 時間 家を出る時刻 時 帰宅時刻 時 時

(2) 父親 当てはまる番号 1つに ○をつけてください。

- 1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

⇒ (2)-1 ^

 \Rightarrow (1)-1 \land

 \Rightarrow (2) \land

 \Rightarrow (3) \checkmark

(2	2) -	-1 <u>(2)で「1~4」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 1週当たりの「就りの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字が労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンにい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えくが、時刻の記入例: <u>09</u> 時、 <u>18</u> 時)	でご記入ください。 ついてお答えくださ
		1 週当たり 日 1 日当たり 時間 家を出る時刻 時 帰宅時刻 時	
(;	3)	その他 当てはまる番号 <u>1 つに</u> Oをつけてください。	
	1.	フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	
	-	フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	⇒ (2)-1 ^
	- •	パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	
	-	パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である - 以前は就労していたが、現在は就労していない	
	-	これまで就労したことがない	⇒ 問43へ
(;	3)	-1 <u>(3)で「1~4」にOをつけた方にうかがいます。</u> 1週当たりの「京りの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字が 就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンにい。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えくだい。 (時刻の記入例: <u>09</u> 時、 <u>18</u> 時)	でご記入ください。 ついてお答えくださ
		1 週当たり 日 1 日当たり 時間 家を出る時刻 時 帰宅時刻 時	
		<u>問 42 の(1)~(3)で「3.4.」に〇をつけた方にうかがいます。(それへお進みください。)</u> フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけて母親	
	1.	. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	
	2.	. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	
		. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	
	4.	. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	

(2) 父親	
1. フルタ	イムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタ	イムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート	• アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート	・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(3) その他	
1. フルタ	イムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタ	イムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート	・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート	・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
へお進み	の(1)~(3)で「5.6.」に〇をつけた方にうかがいます(それ以外の方は、問 4년 <u>ください)。</u> 就労したいという希望はありますか。当てはまる <u>番号・記号それぞれ1</u> つけ、該当する口内には数字をご記入ください
1 7奈ケ	
	の先、一番下の子が 歳になったころに就労したい
	の元、一番 Nの子が[]
	する就労形態 「ア・フルタイム
	イ・パートタイム、アルバイト等
	→1 週当たり 日 1 日当たり 時間]
(2) 父親	
1. 子育て ⁻	
2. 1年よ	の先、一番下の子が「TTTT」 歳になったころに就労したい
3. すぐに [.]	でも、もしくは1年以内に就労したい
→希望	する就労形態 ア・フルタイム
	イ.パートタイム、アルバイト等
	→1 週当たり 日 1 日当たり 時間
(3) その他	
 1. 子育で	や家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年よ	り先、一番下の子が 歳になったころに就労したい

「ア. フルタイム

イ. パートタイム、アルバイト等

→1 週当たり 日 1 日当たり

時間

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

11. 育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 45 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。母親、 父親それぞれについて、当てはまる番号 1つに Oをつけ、該当する口内に数字をご記入ください。ま た、取得していない方はその理由として当てはまる欄 すべて にOをつけてください。

, Д	取待していない方はその注由として当てはよる懶 <u>タイとに</u> ひをファイへに合い。					
	母親(いずれかに〇)	EO)				
	1. 働いていなかった 1. 働いていなかった					
	2. 取得した(取得中である) 2. 取得した(取得中である)					
	→取得期間 □ □ □ 日					
	3. 取得していない	3. 取得していない				
	•					
	取得していない理由(すべてに〇を・	母親	父親			
	職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった					

取得していない理由(すべてに〇をつけてください。)	母親	父親
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		
仕事が忙しかった		
(産休後に)仕事に早く復帰したかった		
仕事に戻るのが難しそうだった		
昇給・昇格などが遅れそうだった		
収入減となり、経済的に苦しくなる		
保育所(園)などに預けることができた		
配偶者が育児休業制度を利用した		
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要		
がなかった		
子育てや家事に専念するため退職した		
職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)		
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		
育児休業を取得できることを知らなかった		
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、		
退職した		
自営業である		
その他()		

_ 育児休業取得後、職場に復帰しま	そしたか。 当	ではま	る欄に〇を	つけて	くださ	<i>,</i> ١,٥	_
			母親		父	親	
育児休業取得後、職場に復帰した							
現在も育児休業中である(復帰予算	主である)						
育児休業中に離職した							
問 47 問 46 で「育児休業後、職場に行	复帰した」に	このをこ	けた方にう	かがし	います。	育児休業	からは、
「実際」にお子さんが何歳何ヶ	月のときに	職場復	帰しましただ	か。ま	た、お勤	かめ先の育	見休業
の制度の期間内で、何歳何ヶ月	のときまで	とりた	かったですだ	か。数	字でご言	2入くださ	٤٥١.
		母親			父親		
実際の職場復帰時期	し 歳し		ヶ月	意	ţ	ヶ月	
希望の職場復帰時期	歳[ヶ月	意	ŧ 🔲 🗆	一ヶ月	
問 48 <u>問 47 で実際の復帰と希望が異</u>	<u></u> なる方にう	かがいき	<u>ます。</u> 希望の	 D時期(こ職場復	―――――――――――――――――――――――――――――――――――――	<u>-</u> った理
由についてうかがいます。							
(1 <u>)</u> 「希望」より早く復帰した方 ?	※当てはまる	る欄 <u>す</u> /	<u> べてに</u> 0を	つけて	ください	١٠	_
			母親		3	父親	
希望する保育所に入るため							
配偶者や家族の希望があったため							
経済的な理由で早く復帰する必要が	があった						
人事異動や業務の節目の時期に合	つせるため						
その他()						
	※当てはまる	る欄 <u>す</u> /	<u> </u>	つけて	ください	١.	_
			母親		4	父親	
希望する保育所に入れなかったたと	か						
自分や子どもなどの体調が思わし	くなかったカ	こめ					
配偶者や家族の希望があったため							
職場の受け入れ態勢が整っていなる	かったため						
子どもをみてくれる人がいなかった	こため						
その他()						
問 49 問 46 で「2. 現在も育児休業に	中である」と	二回答し	 , お子さん	が 1	- 表未満の)方にうか	」 がいま
<u>す。</u> お子さんが 1 歳になったと	きに必ず預	けられる	る保障(保育	うがの)	入園など		ば、1
歳になるまで育児休業を取得した	こいですか。	または	、預けられる	る保障:	があって	[も 1 歳に	なる前
に復帰したいですか。当てはまる	る欄に○をつ	けてく	ださい。				_
			母親		3	父親	
1歳になるまで育児休業を取得した	こい						
1歳になる前に復帰したい							

問 46 <u>問 45 で「2.」と回答した方にうかがいます。(それ以外の方は問 50 へお進みください。)</u>

12. 総合

問 50 <u>すべての方にうかがいます。</u>市川市の子育て支援施策に対する「満足度」をおうかがいします。下記の①~⑦のそれぞれ、および「子育て支援施策の総合評価」について、どの程度満足されているか、当てはまる番号 <u>1 つに</u> ○をつけてください。

=117.17	大変	ほぼ	どちら	やや	不満
評価	満足	満足	ともい	不満	
項目			えない		
(記入例)	5	4	3	2	1
①子育てに関する情報提供・相談の充実	5	4	3	2	1
②待機児童の解消	5	4	3	2	1
③乳幼児の保育の充実	5	4	3	2	1
④幼児教育の充実	5	4	3	2	1
⑤多様なニーズに応じた保育・子育て支援サー	5	4	ω	2	1
ビス (病児保育・一時預かり等) の充実	5	4	3	۷	I
⑥子どもが安心して遊べる場の充実	5	4	ω	2	1
⑦子育て家庭への経済的支援の充実	5	4	3	2	1
⑧母子保健、小児救急医療の充実	5	4	3	2	1
子育て支援施策の総合評価	5	4	3	2	1

問 51	最後に、	教育。	・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、
	ご自由にる	ご記入・	ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

- ア)市川市八幡3-4-1アクス本八幡2階市川市子育て支援課または、 行徳支所2階子育てナビへご持参(平日の8時45分~17時15分で受付)
- イ)同封の返信用封筒(切手不要)に入れて投函
- のいずれかの方法により、〇〇月〇〇日()までにご提出ください。

市川市子育て支援に関するニーズ調査

アンケートにご協力をお願いします。

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

市川市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しております。(平成27年度から平成31年度までの計画で実施中)

本調査は、平成32年度から始まる第2期計画の中で、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市川市が算出するため、住民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査結果につきましては、認定こども園や小規模保育の整備など子ども・子育て支援新制度に基づく施策の検討材料としても活用させていただきます。

なお、ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

市川市長 村越 祐民

【いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます】



子ども・子育て支援新制度の考え方(参考)

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子ども や保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目 的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

■ご記入にあたっての注意点■

- この調査は、平成30年11月1日現在の状況でお答えください。
- ②質問中、「お子さん」とある場合には、<u>《「お子さん」=封筒の宛名のお子さん》</u>としてお答え ください。
- ③質問用紙に直接書き込んでお答えください。
- ④時間は 24 時間制 (例:09 時、18 時など) で、数字は1つの口に1字でご記入ください。
- ⑤ご記入がすみましたら、
 - ア)市川市八幡3-4-1アクス本八幡2階市川市子育て支援課 または、 行徳支所2階子育てナビへご持参 (平日の8時45分~17時15分で受付)
 - イ)同封の返信用封筒(切手不要)に入れて投函
 - のいずれかの方法により、〇〇月〇〇日()までにご提出ください。
- ⑥この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。 市川市こども政策部子育て支援課 電話:047-711-0677(直通)

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに〇をつけてください。

رب		10日のV107担ECO、	こ当ではなる曲当下ンにしたングでくんという
	1	大柏地区	大町、大野町、奉免町、柏井町、南大野
	2	宮久保地区	宮久保3~6丁目、北方町4丁目、東菅野4・5丁目、下貝塚
	3	曽谷地区	曽谷、宮久保 1~2 丁目、国分1 丁目、東国分、稲越町
	4	国分•国府台地区	堀之内、北国分、中国分、国府台、国分2~7丁目
	5	市川地区	真間、市川、須和田2丁目
	6	八幡地区	菅野、平田1・2丁目、須和田1丁目、八幡3丁目、東菅野1~3丁目
	7	中山地区	八幡1・2・4~6丁目、北方、本北方、若宮、鬼越、中山、高石神
	8	市川駅南地区	新田、市川南、平田3・4丁目、大洲、大和田
	9	本八幡駅南地区	南八幡、鬼高、稲荷木、東大和田、田尻1・2丁目
	10	信篤地区	田尻3~5丁目、田尻(1~5丁目以外)、高谷、高谷新町、原木、二俣、
			二俣新町、東浜、上妙典
	11	妙典地区	妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、富浜、塩焼、宝1丁目、
			幸1丁目、加藤新田、高浜町、河原
	12	行徳地区	伊勢宿、末広、宝2丁目、幸2丁目、押切、行徳駅前、入船、日之出、
			湊、湊新田、湊新田1・2丁目、香取、福栄2丁目、千鳥町、新浜、
			塩浜1~3丁目
	13	南行徳地区	欠真間、相之川、福栄1・3・4丁目、南行徳、新井、広尾、島尻、
			塩浜4丁目

2. お子さんとご家族の状況についてうかがいます。

問 2 お子さん(<u>封筒の宛名のお子さんのことです。以下、全設問同じ</u>)の生年月をご記入ください。 (例 平成 <u>27</u>年 <u>01</u>月生まれ)

平成 □ □ 年 □ 月 生まれ

問3 お子さんのきょうだいは何人いますか。当てはまる番号 1つにOをつけてください。

1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

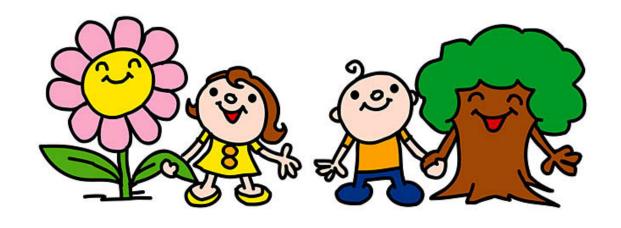
問 4 この調査票に記入されているのはどなたですか。当てはまる番号 <u>1 つに</u>〇をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他()

問5 この調査票に記入されている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 <u>1 つに</u> O をつけてください。

- 1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない
- 問 6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。当てはまる番号 <u>1 つに</u>〇をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. 父母ともに	4. 祖父母	5. その他()
-------	-------	----------	--------	---------	---



3	子苔"	て環境に	ついて	てうナ	いがい	ます
J.	JE	て球児に、	ン・・・	レフル	<i>1 </i>	ロヘッ。

問7	日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号 <u>すべてに</u> 〇をつけてく
	ださい。

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもいない
- 問8 お子さんの子育てをするうえで、気軽に相談できる人や相談できる場所はありますか(います か)。当てはまる番号 <u>1 つに</u> Oをつけてください。

 - 1. はい ⇒ 問9へ 2. いいえ ⇒ 問10へ
- 問9 問8で「1. はい」に〇をつけた方にうかがいます。お子さんの子育てに関して、気軽に相談 できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに〇をつけてください。
 - 1. 祖父母等の親族
 - 2. 友人、知人、近所の人
 - 3. 子育て支援施設、ファミリー・サポート・センター、NPO等
 - 4. 学校の先生
 - 5. 民生委員、児童委員
 - 6. かかりつけの医院、医師、看護師
 - 7. 市川市の子育て支援課窓口
 - 8. こども発達センター
 - 9. 教育センター
 - 10. インターネットを利用した子育て相談(コミュニケーションサイト)
 - 11. その他()
- 問 10 子育てをするうえで、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあれば よいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

4. お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 11 この 1 年間に、お子さんが病気やケガで小学校を欠席したことはありますか。

1. あった ⇒ 問 12へ

2. なかった ⇒ 問15へ

問 12 お子さんが病気やケガで小学校を欠席した場合に、この 1 年間に行った対処方法ごとの日数 (おおよそ)を《回答の選択肢》から選び数字でご記入ください。

《回答の選択肢》※選択肢4の日数を超える場合は日数を数字で記入してください。

1. 1~2日 2. 3~4日 3. 5~6日 4. 7~8日

	1 年間の対処方法	日数(年間)
		(上記選択肢より)
	ア. 父親が休んだ	
	イ. 母親が休んだ	
T	ウ. 親族・知人(同居者を含む)に子どもをみてもらった	
	工. 父親又は母親のうち自宅にいる方が子どもをみた	
	オ. 病児・病後児の保育を利用した	
	カ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	
	キ. その他 ()	

- 問 13 <u>問 12 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。</u>その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(利用料あり、事前にかかりつけ 医の受診が必要)
 - 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい
 - 2. 利用したいと思わない
- 問 14 <u>問 13 で「2. 利用したいと思わない」に〇をつけた方にうかがいます。</u>そう思われる理由 について当てはまる番号 <u>すべてに</u>〇をつけてください。
 - 1. 他人に看てもらうのは不安
 - 2. サービスの内容に不安がある
 - 3. 立地や利用可能時間・日数がよくない
 - 4. 利用料がかかる・高い

- 5. 利用料がわからない
- 6. 親が仕事を休んで対応する

)

7. その他(

※病児・病後児保育

子どもが病気になった際に、病院・保育所等に付設された専用スペース等において一時的に保育す る事業。現在、市川市においては病気回復期にある場合の病後児保育を実施しています。

5. お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について うかがいます。

問 15 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就 労等を目的としたお子さんを預ける事業を、現在どのくらい利用していますか。また希望とし てはどのくらい利用したいですか。この 1 年間の事業ごとの利用日数(おおよそ)を「A欄(現 在)」に、希望する利用日数(おおよそ)を「B欄(希望)」に、《回答の選択肢》から選び数字 でご記入ください。(利用料は 17 ページを参照)

《回答の選択肢》※選択肢5の日数を超える場合は日数を数字で記入してください。

1. 0日 2. 1~5日 3. 6~10日 4. 11~15日 5. 16~20日

	利用日数(年間)		
事業	(上記選択肢より)		
	A欄(現在)	B欄(希望)	
ファミリー・サポート・センター(※)			
休日養護・夜間養護(※)			
その他()			

問 16 問 15 の目的で、お子さんを預ける事業について、どのような目的で利用したいと思いますか。目的ごとの利用希望日数(おおよそ)を問 15 の《回答の選択肢》から選び数字でご記入ください。

	日数(年間)
	(問 15 の選択肢より)
私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッ	
シュ目的	
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	
不定期の就労	
その他()	

※ファミリー・サポート・センター

育児の支援をしたい会員、育児の支援を受けたい会員、両方を利用したい会員を組織化し、子育 てに関する人と人との相互援助活動として、保育所・幼稚園・放課後保育クラブへの送迎・送迎 後の預かり等のサポートを行います。

※休日養護・夜間養護

市内の母子生活支援施設 国府台母子ホームで子どもを預かる事業です

夜間養護:18時~22時 休日養護:7時~18時の間で概ね8時間

	い理由は何です	か。当てはまる番号 <u>すべてに</u>	○をつけてください。	
	1. 特に利用	する必要がない	6. 自分が事業の対象者に	なるのかどうか
	2. サービスの	の内容に不安がある	わからない	
	3. 立地や利用	用可能時間・日数がよくない	7. 利用方法(手続き等)	がわからない
	4. 利用料が	かかる・高い	8. その他 ()
	5. 利用料が	わからない		
		、保護者の用事(冠婚葬祭、保		
		外にみてもらわなければならな		
		はます)。「1」「2」の <u>いずれかに</u>		の場合には、それぞ
	れの日数(おた 「	るよそ)を口内に数字でご記入く 		
		1 年間の対	」処方法	日数
Г	1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知	人にみてもらった	油
		イ.こどもショートステイ事業	業を利用した	
		(母子生活支援施設で一定期間	間、子どもを保護する事業)	
		ウ. 仕方なく子どもを同行さり	せた	泊
		工. 仕方なく子どもだけで留っ	守番させた	
1		オ.その他()	
19 ^	2. なかった	→ 問 20 へ		
問 19	問 18で「1.	あった ア、ウ、エ」のいず	れかを回答した方にうかがし)ます。(それ以外の
	方は問 20 へた	<u>。 経みください。)</u> 今後同様の機能	会がある際には、保育事業等	を利用したいと思い
	ますか。当ては	まる番号 <u>すべてに</u> Oをつけて	ください。(利用料は 16 ペ	ージを参照)
	1 - F# = 3.			
		ョートステイ事業を利用したい	したい	
	_, , , , ,	- • サポート • センターを利用	U/2V1	
	3. 利用したし	ハと思わない		
·				
**=	どもショートス	テイ事業		
丰 内/	の母子生活支援	施設 国府台母子ホームで一定類	明問(原則7日間以内)子と	"もな預かる事業です

問 17 <u>問 15 のA欄で全ての項目について「1.」と回答した方にうかがいます。</u>現在利用していな

6. お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 20 お子さんについて、放課後の時間を現在どのような場所で過ごさせていますか。また希望としてはどのように過ごさせたいですか。現在の状況をA欄に、希望をB欄に(現在の状況と同じ場合には記載不要です)、それぞれの内容ごとに1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後保育クラブ」については利用を希望する時間も数字でご記入ください(記載例:下校時から18時まで)。

	A欄(玛	見在の状況)	B欄	(希望)
			※現在の状況	と異なる
			場合のみ記	入
1. 自宅	週	目くらい	週	目くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	目くらい	週	目くらい
3. 習い事	週] 目くらい	週] B <50
(ピアノ教室、学習塾など)		_		_
4. こども館(※)	週	日くらい	週	日くらい
5. ビーイング(※)	週	日くらい	週	日くらい
6. 放課後保育クラブ(※)	週	<u> 日くら</u> い	週	<u>目くら</u> い
	→下校時から	ら 時まで	→下校時から	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
7. ファミリー・サポート・ センター	週] B<5N	週	目くらい
8. その他(公民館・公園など)	週	目くらい	週] 日くらい

※こども館(児童館)

問 21 へ

│ 赤ちゃんから高校生まで、18 歳未満の市民なら誰でも遊ぶ事ができる施設です。利用料はかか │ りません。

・※ビーイング(放課後子ども教室)

学校施設などを利用した子どもの居場所です。地域の人々とのふれあいや異年齢交流による生活体験を通して、子どもの健全な育成を図ります。子どもたちはスタッフが見守る中、いろいろな 遊びをします。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用でき、利用料はかかり ません。

※放課後保育クラブ(学童保育)

| 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供する | | ものです。小学 1~6年生が対象です。(利用料は 17ページ参照)

<u>.</u>	<u>問 21~23 は、問 20 で「A欄(現在の状況)」または「B欄(希望)」で「6. 放課後保育</u> クラブ(学童保育)」に日数を記入した方にうかがいます(それ以外の方は問 24 へお進みください)。お子さんについて、放課後保育クラブを何年生まで利用したいですか。利用したい学年を数字でご記入ください。
	小学校 年生まで
į	お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中に、放 課後保育クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけ、利用したい時間帯 を数字でご記入ください。(記入例: <u>09</u> 時から <u>18</u> 時まで) (1)土曜日
	 低学年(1~3年生)の間は利用したい ⇒ 利用したい時間帯 高学年(4~6年生)になっても利用したい 団 時 から 団 時まで 利用する必要はない
	(2)日曜・祝日
	 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい ⇒ 利用したい時間帯 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 時 から 時まで 3. 利用する必要はない
	(3) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中
	 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい ⇒ 利用したい時間帯 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい 時 から 時まで 3. 利用する必要はない

問 23 放課後保育クラブ(学童保育)の前後・または送迎のために、ファミリー・サポート・セン ター(地域住民が子どもを預かる事業)を利用していますか。また利用したいと思いますか。 (1)(2) それぞれについて、当てはまる番号 1つにOをつけ、日数についても口内に数字 でご記入ください。

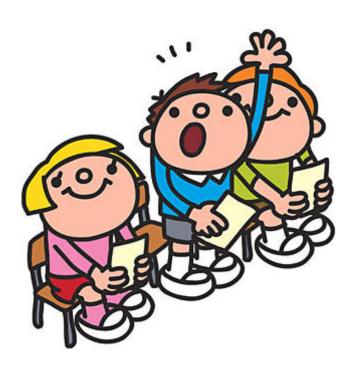
(1) 現在利用していますか。

1.	ほぼ毎日利用している	
2.	週に数日利用している →	1 週当たり 日程度
з.	月に数日利用している →	1 月当たり 日程度
4.	利用していない	
(2)) 利田したいと思いますか	

		_
1.	まぼ毎日利用したい	
2.	週に数日利用したい → 1週当たり □ 日程度	
3.	目に数日利用したい → 1月当たり 日程度	
4.	寺に利用したいと思わない	

問24 すべての方におうかがいします。小学生の子どもが、家で一人もしくは、きょうだいだけで 過ごす事に不安を感じますか。当てはまる番号 <u>1つに</u>〇をつけてください。

1. 感じる 2. 感じない	
----------------	--



7. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 25~問 27 までの共通注意点

- 「フルタイム」=1週5日程度・1日8時間程度の就労 「パート・アルバイト等」=「フルタイム」以外の就労 としてお答えください。
- 父子家庭の場合の「母親」の欄、母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。
- 問6で「4. 祖父母、5. その他」に○をつけた方は、「(3)その他」に記入してください。

問 25 保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1) 母親 当てはまる番号 1つに 〇をつけてください。

- 1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である \Rightarrow (1)-1 \land 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない \Rightarrow (2) \land 6. これまで就労したことがない
- (1) -1 <u>(1) で「1~4」に〇をつけた方にうかがいます。</u>1 週当たりの「就労日数」、1 日当た りの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字でご記入ください。 就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えくださ い。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(時刻 の記入例:09時、18時)

1週当たり 1日当たり 問網 家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(2) 父親 当てはまる番号 1つに ○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である \Rightarrow (2)-1 \land 3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない \Rightarrow (3) \land 6. これまで就労したことがない

(2) -1 (2) で「1~4」に〇をつけた方にうかがいます。1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字でご記入ください。就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(時刻の記7例: 09時、18時)
1 週当たり 日 1 日当たり 時間 家を出る時刻 時 帰宅時刻 時 時
(3) その他 当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけてください。
 フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない6. これまで就労したことがない3)へ
(3) -1 (3) で「1~4」にOをつけた方にうかがいます。1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」、家を出る時刻、帰宅時刻を数字でご記入ください。 就労日数や就労時間等が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(時刻の記7例:09時、18時)
1 週当たり 日 1 日当たり 時間 家を出る時刻 時 帰宅時刻 時 時
問 26 <u>問 25 の (1) ~ (3) で「3.4.」に〇をつけた方にうかがいます。(それ以外の方は、問 25 へお進みください。</u> フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 <u>1 つに</u> 〇をつけてください。
(1)母親1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
(2) 父親 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(つ) マルル	1
(3) その他	3 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
	3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
問 27 問 2	
	<u>もみください)。</u> 就労したいという希望はありますか。当てはまる 番号・記号それぞれ1
	<u> </u>
<u></u> 、 (1) 母親	
	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
	2. 1年より先、一番下の子が 歳になったころに就労したい
	3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
	→希望する就労形態 ア. フルタイム
	│
	【 →1 週当たり【] 日 1 日当たり 【] 時間
(2) 父親	フカブルウ東などに東会したい(計労のマウけない)
(2) 父親	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
(2) 父親	2. 1年より先、一番下の子が 歳になったころに就労したい
(2) 父親	2. 1年より先、一番下の子が 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
(2) 父親	 2. 1年より先、一番下の子が 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム
(2) 父親	2. 1年より先、一番下の子が
	 2. 1年より先、一番下の子が
(2) 父親(3) その他	2. 1年より先、一番下の子が
	 2. 1年より先、一番下の子が
	2. 1年より先、一番下の子が
	 2. 1年より先、一番下の子が
	 2. 1年より先、一番下の子が 歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム
	 2. 1年より先、一番下の子が

8. お子さんのご本人へのアンケート

問 28 <u>この質問はお子さんご本人に回答してもらってください。(お子さんが低学年の場合には、</u> 保護者の方が質問文の説明など、回答の補助をしてください。)

あなたは、学校の授業が終わった後(放課後)や学校のない日(土・日・夏休みなど)の自由な時間を過ごす時、どんなところで過ごしたいですか。(学校がある日とない日で <u>それぞれ3</u>つまで 回答できます。)

- 1. 学校の校庭
- 2. 学校の体育館や教室
- 3. 屋外のスポーツ施設(サッカーコートや野球場など)
- 4. 屋内のスポーツ施設(バスケットボールコートなど)
- 5. 自由に遊べる広場
- 6. 遊具のある公園
- 7. 動物、昆虫、草花などの自然があるところ
- 8. 図書館
- 9. 友だちとゆっくりくつろいだり、のんびりできる場所
- 10. 音楽を聞いたり、楽器をひいたりできる場所
- 11. 静かに勉強のできる場所
- 12. カラオケボックスやゲームセンター
- 13. デパートやスーパーなどのショッピングセンター
- 14. 自分の家
- 15. 友だちの家
- 16. その他(

	学校がある日		学校がない日		
かいとうらん回答欄					

9. 総合

問 29 <u>すべての方にうかがいます。</u>市川市の子育て支援施策に対する「満足度」をおうかがいします。下記の①~⑥のそれぞれ、および「子育て支援施策の総合評価」について、どの程度満足されているか、当てはまる番号 <u>1 つに</u> ○をつけてください。

=17.77	大変	ほぼ	どちら	やや	不満
評価	満足	満足	ともい	不満	
項目			えない		
(記入例)	5	4	3	2	1
①子育てに関する情報提供・相談の充実	5	4	3	2	1
②放課後保育クラブの充実	5	4	3	2	1
③多様なニーズに応じた保育・子育て支援サー	5	4	3	2	1
ビス(病児保育等)の充実	5	4	3	4	l
④子どもが安心して遊べる場の充実	5	4	3	2	1
⑤子育て家庭への経済的支援の充実	5	4	3	2	1
⑥小児救急医療の充実	5	4	3	2	1
子育て支援施策の総合評価	5	4	3	2	1

問 30 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、 ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

- ア)市川市八幡3-4-1アクス本八幡2階市川市子育て支援課または、 行徳支所2階子育てナビへご持参(平日の8時45分~17時15分で受付)
- イ) 同封の返信用封筒(切手不要)に入れて投函
- のいずれかの方法により、〇〇月〇〇日()までにご提出ください。

【参考:子育て支援事業にかかる利用料の概要】

(1) ファミリー・サポート・センター

区分	お礼の基準の額
月~金曜の午前7時~午後8時まで	500円/1時間
土日祭日及び年末年始並びに上記以外の時間	600円/1時間

(2) 休日養護・夜間養護・こどもショートスティ事業(短期入所)

区分	一般世帯	市民税非課税世帯
休日養護	1,400 円	350円
夜間養護	800円	350円
短期入所 2歳以上	2,850円	1,100円

(3) 放課後保育クラブ

〇児童 1 人当たり月額 8,000 円

〇同一世帯で、複数利用する場合、2人目から4,000円

市川市子育て支援に関するニーズ調査

アンケートにご協力をお願いします。

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

市川市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づく新たな子ども・子育て支援の制度(以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。)の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しております。(平成27年度から平成31年度までの計画で実施中)

本調査は、平成32年度から始まる第2期計画の中で、確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市川市が算出するため、住民の皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

調査結果につきましては、認定こども園や小規模保育の整備など子ども・子育て支援新制度に基づく施策の検討材料としても活用させていただきます。

なお、ここで回答していただいた内容(施設や事業の利用希望等)は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年11月

市川市長 村越 祐民

【いただいた回答は地域の子育て支援の充実に活かされます】



子ども・子育て支援新制度の考え方(参考)

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己 肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや 生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

■ご記入にあたっての注意点■

- ①この調査は、平成30年11月1日現在の状況でお答えください。
- ②質問中、「お子さん」とある場合には、<u>《「お子さん」=現在妊娠中のお子さん》</u>としてお答えください。
- ③質問用紙に直接書き込んでお答えください。
- ④時間は 24 時間制 (例:09 時、18 時など) で、数字は1つの口に1字でご記入ください。
- ⑤施設・事業の詳細、利用料(保育料等)については、「別紙」を添付いたしましたので、ご参照 ください。
- ⑥ご記入がすみましたら、
 - ア)市川市八幡3-4-1アクス本八幡2階市川市子育て支援課 または、 行徳支所2階子育てナビへご持参 (平日の8時45分~17時15分で受付)
 - イ)同封の返信用封筒(切手不要)に入れて投函 のいずれかの方法により、**〇〇月〇〇日()まで**にご提出ください。
- ⑦この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。 市川市こども政策部子育て支援課 電話:047-711-0677(直通)

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1 お住まれの地区として自てはまる留号 1 プにしをプリ くください。			
下貝塚			
萱野1~3丁目			
中山、高石神			
町、原木、二俣、			
語焼、宝1丁目、			
入船、日之出、			
鳥町、新浜、			
太尾、島尻、			

2. ご家族の状況についてうかがいます。

問2	あなたの生年月をご記入ください。			
(年号	号は当てはまる番号に〇を付けてください。	例 (2)	.) 平成	02年01月生まれる

1. 昭和	2. 平成	年	月生まれ	

問3 家族の構成をお答えください。当てはまる番号 <u>すべてに</u>Oをつけてください。

- 1. 配偶者 2. 子 3. 父 4. 母 5. 兄弟姉妹 6. 祖父母 7. その他() 8. いない
- 問 4 お子さんの人数をお答えください。当てはまる番号 <u>1 つに</u>〇をつけてください。 (現在妊娠中のお子さんは含みません)
 - 1. いない 2. 1人 3. 2人 4. 3人 5. 4人以上

- 問 5 現在の妊娠経過をお答えください。当てはまる番号 <u>1 つに</u>〇をつけてください。
 - 1. 妊娠初期(~4ヶ月) 2. 妊娠中期(5ヶ月~)

3. 子育て環境についてうかがいます。

- 問6 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号 <u>すべ</u>てに 〇をつけてください。
 - 1. 祖父母等の親族
 - 2. 友人、知人、近所の人
 - 3. 子育て支援施設、ファミリー・サポート・センター、NPO等
 - 4. 認定こども園
 - 5. 保育所
 - 6. 幼稚園
 - 7. 保健センター(保健師、管理栄養士、歯科衛生士等)
 - 8. 母子保健相談窓口アイティ(保健師、看護師)
 - 9. 民生委員、児童委員
 - 10. かかりつけの医院、医師、看護師
 - 11. 市川市の子育て支援課窓口、子育てナビ
 - 12. こども発達センター
 - 13. インターネットを利用した子育て相談(コミュニケーションサイト)
 - 14. その他(【例】ベビーシッター

)

- 15. そのような相談先はない
- 問7 問6の15に○をつけた人にうかがいます。どのような相談先がほしいですか。

(上の選択肢から当てはまる番号 すべてに〇をつけてください)

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14(具体的に	- -)

問8 妊娠・出産に関する情報は入手できていますか。それぞれ番号 一つに 〇をつけてください。

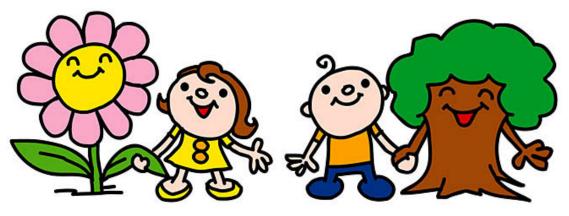
情報	得られている	どちらとも	得られていない
妊娠出産に関する制度	1	2	3
妊娠中のすごし方	1	2	3
出産・分娩に関すること	1	2	3
出産後のこと	1	2	3
子育て支援に関する制度	1	2	3

問9	子育てに関するどのような情報を入手したいと思いますか。当てはまる番号 <u>すべてに</u> てください。	_○をつけ
	1. 教育・保育事業(幼稚園・保育所等の入園に関することも含む)	
	1. 教育・体育事業 (場所基準 体育が) 中の人園に関すること 0日 0/1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
	3. 病院(産科)、助産師等	
	4. 乳幼児健診、予防接種等	
	5. プレ親学級等、保健センターでの育児や健康に関する講座・相談	
	6. 病院(小児科)、休日当番医等	
	7. 子どもに関する手当(児童手当、医療費助成等)	
	8. 産後ケア	
	9. 子育て支援センター、つどいの広場、こども館等	
	10. 一時預かり、ファミリー・サポート・センター等	
	11. すこやか応援隊・すこやか広場	
	12. 健康・発達	
	13. 食事・栄養	
	14. 歯科・□腔	
	15. 小学校	
	16. 放課後保育クラブ等	
	17. その他())	
問 1C) 子育てをするうえで、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポート;	があれば
1	よいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。	

4. お子さんの地域の子育て支援事業についてうかがいます。

問 11 「親子つどいの広場」「地域子育て支援センター」「こども館」(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です)や、幼稚園・保育所で行っている地域の子育て支援事業などを知っていますか。また今後。それらの利用希望はございますか。それぞれ当てはまる番号 一つに 〇をつけてください。

地域の子育て支援等 事業等の名称	知っている	今後利用したい
子育て支援センター、親子つどいの広場	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ (: 理由
こども館	1. はい 2. いいえ	1. はい [2. いいえ] - : 理由
幼稚園や保育所で行っている地域の子育て支援事業 (預かり保育等)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ : 理由
ファミリー・サポート・センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ (: 理由
病児•病後児保育事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ -►(: 理由
子育て短期支援事業 (ショートステイ)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ : 理由



問12 その他子育て支援に関する事業を知っていますか。A~Cのすべてについて、当てはまる番号のいずれかにOをつけてください。

	А	В	С
	知っている	これまでに利用	今後利用したい
		したことがある	
市のプレ親学級	1. はい	1. はい	1. はい
パパママ栄養クラス	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
母子保健相談窓口アイティ	1. はい	1. はい	1. はい
母子保健相談念ログイブイ	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
保育所の地域交流事業・園庭開放	1. はい	1. はい	1. はい
休月別の地域文加事業・園庭開放	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
幼稚園の育児相談・園庭開放	1. はい	1. はい	1. はい
初作图·07月元代版·图应用版	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
子ども家庭総合支援センター	1. はい	1. はい	1. はい
子とも多庭心白文族とフター	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
 児童家庭支援センターこうのだい	1. はい	1. はい	1. はい
元里冬庭文版ピンターこうのだが	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
こども発達センター	1. はい	1. はい	1. はい
ここの元度とフラ	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
すこやか応援隊	1. はい	1. はい	1. はい
9 こ 2万・心接跡	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
子育てナビ	1. はい	1. はい	1. はい
	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
いちかわ子育てガイドブック	1. はい	1. はい	1. はい
	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
いちかわっこWEB	1. はい	1. はい	1. はい
0100.17 JCVVE B	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ
予防接種スケジュールナビ	1. はい	1. はい	1. はい
	2. いいえ	2. いいえ	2. いいえ

5. お子さんの幼稚園や保育所、その他の利用希望についてうかがいます。

問13	お子さんに平日主にどのような教育・保育事業を利用させたいですか。
	当てはまる番号 <u>3つに</u> 〇をつけてください。

1. 幼稚園	
2. 幼稚園+定期的な預かり保育	
3. 認可保育所(特定保育・一時預かり除く)	
4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)	
5. 小規模保育施設	
6. 家庭的保育	
7. 事業所内保育施設	
8. 自治体の認定保育施設	
9. その他の認可外保育施設(月 64 時間以上就労)	
10. その他の認可外保育施設(選択肢9以外の条件)	
11. 居宅訪問型保育	
12. その他()

問 14-1 問 13の事業の中で、もっとも利用したい事業はどれですか。 上記の選択肢から一つお答えください。

もっとも利用したい事業	
-------------	--

問14-2 教育・保育事業を選ぶ場合に、何を重視して選びますか。当てはまる番号 <u>3つに</u>〇をつけてください。

1.	家から近い	9. 保護者が参加できる行事が多い
2.	通勤に便利	10. 独自の教育カリキュラムがある
3.	送迎バスがある	11. しつけがしっかりしている
4.	費用が安い	12. 教育・保育方針がしっかりしている
5.	親族・知人のすすめ	13. 施設の設備がしっかりしている
6.	少人数の教育・保育を実施している	14. 園庭がある
7.	集団教育・保育を実施している	15. その他()
8.	異年齢混合である	

:	をつけてください。2を選んだ方は希望する地区の番号もご記入ください。		
	1. 問1で答えたお住まいの地区		
	2. 市川市内のお住まいとは別の地区		
	→希望する地区の番号 問 1 の選択肢を参照 ⇒ □□□		
	3. 他の市町村		

問14-3 お子さんが通う施設はどのような場所にあるのがいいですか。当てはまる番号一つに〇

6. お子さんの土曜・休日の幼稚園・保育所等の利用希望についてうかがいます。

- 問15 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に教育・保育事業の利用希望はありますか(利用料あり)。当てはまる番号に〇をつけてください。
 - 2・3を選んだ方は、口内に希望する時間をご記入ください。(例: <u>09</u>時から <u>18</u>時まで) ※一時的な利用、親族・知人による預かりは含みません。

(1)土曜日	
1. 利用を希望しない	
2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間
3. 月に1~2回は利用したい ⇒	時から 時まで
(1)日曜日・祝日	
1. 利用する必要ない	
2. ほぼ毎週利用したい	利用したい時間
3. 月に1~2回は利用したい ⇒	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

7. 育児休業など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問16 今後お子さんが生まれた際に、母父のいずれかもしくは両方が育児休業を取得されますか。 母・父それぞれに当てはまる番号に〇をつけてください。

育児休業取得予定		父
1. 就労していない⇒問 17 へ	1	1
2. 取得する(したい)	2	2
⇒こどもが何歳まで 問 16-2へ	歳	歳 万月まで
3. 取得しない 問 16-1へ	3	3

問16-1 問16で「3. 取得しない」に〇をつけた方にうかがいます。取得しない理由はなんですか。当てはまる番号 <u>すべてに〇をつけてください。</u>

理由	8	父
1. 職場で取りにくい雰囲気がある	1	1
2. 仕事が忙しい	2	2
3. (産休後) 早く仕事に復帰したい	3	3
4. 仕事に戻るのが難しそう	4	4
5. 昇給・昇格が遅れそう	5	5
6. 収入源となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育所などに預けられる	7	7
8. 配偶者が育児休業を取る	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえる等、必要が無い	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職する	10	10
11. 職場に育児休業の制度がない	11	1 1
12. 有期雇用のため取得要件を満たさない	12	12
13. その他()	13	13

問16-2 問16で「2. 取得する(したい)」に〇をつけた方にうかがいます。仕事への 復帰のタイミングはいつですか。当てはまる番号 <u>一つ</u>に〇をつけてください。

※年度初め(4月)での入所希望だが早めに復帰し、一時的に認可外保育所に入所する場合も「1」に当てはまります。

復帰のタイミング		父
1. 年度初めの入所のタイミングに合わせる	1	1
2. それ以外	2	2

問16-3 お子さんが1歳になったときに必ず預けられる保障(保育所の入園など)があれば、 1歳になるまで育児休業を取得したいですか。または、預けられる保障があっても1歳 になる前に復帰したいですか。母・父それぞれいずれかの番号 <u>一つ</u>に〇をつけてください。

	母親	父親
1 歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
1 歳になる前に復帰したい	2	2

問16-4 勤務先に3歳まで育児のための休暇を取れる制度があったら、何歳まで取りたいですか。 口内に希望する年齢をご記入ください。

母	父
歳 ヶ月まで	歳 万月まで

問16-5 仕事に復帰する時、短時間勤務制度を利用したいと思いますか。

母・父それぞれいずれかの番号一つに〇をつけてください。

短時間勤務制度の希望		父
1. 利用したい	1	1
2. 利用する必要がない(フルタイムで働きたい、元々短時間勤務)	2	2
3. 利用しない(予定)	3	3

問16-6 問16-5で「3. 利用しない(予定)」にOをつけた方にうかがいます。 短時間勤務制度を利用しない理由はなんですか。

母・父それぞれいずれかの番号一つに〇をつけてください。

理由	母	父
1. 利用する必要がない	1	1
2. 制度がない	2	2
3. 取りにくい雰囲気がある	3	ω
4. 仕事が忙しい	4	4
5. 給与が減る	5	5
6. 配偶者が制度を利用する予定	6	6
7. 配偶者が無職、祖父母等にみてもらえる等、取る必要がない	7	7
8. 子育てや家事に専念するため退職する	8	8
9. その他 ()	9	9

8. お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 17~問 17-5までの共通注意点

•「フルタイム」: 1 週 5 日程度 • 1 日 8 時間程度の就労

「パート・アルバイト等」:「フルタイム」以外の就労

としてお答えください。

母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。

問17 現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

それぞれいずれかの番号 <u>一つ</u>にOをつけてください。

就労状況	母親	父親
1. フルタイム就労中で、産休・介護休業でない	1	1
2. フルタイム就労中で、産休・介護休業である	2	2
3. パートタイム、アルバイト中で産休・介護休業でない	3	3
4. パートタイム、アルバイト中で産休・介護休業である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

問17-1 問17で「1~4」に〇をつけた方にうかがいます。

現在の就労時間や就労日数、家を出る時間や家に帰る時間をお教えください。 それぞれ口内に希望する数字をご記入ください。

就労日数、時間等	母親	父親
就労日数	1週あたり 日	1週あたり 日
就労時間	1日あたり 時間 分	1日あたり 時間 分
家を出る時間	時回回分	時回分
家に帰る時間	時回日分	時回分



問17-2 問17で「1」「2」に〇をつけた方にうかがいます。

今後の就労希望についてそれぞれいずれかの番号 一つに〇をつけてください。

フルタイムの人の今後の就労希望	母親	父親
1. 今の就労を続ける	1	1
2. パートタイムやアルバイトへの転換希望があり、	2	2
実現する見込みがある		
3. パートタイムやアルバイトへの転換希望があり、	3	3
実現する見込みがない	3	3
4. 就労しないで子育てや家事に専念したい	4	4

問17-3 問17で「3」「4」に〇をつけた方にうかがいます。

今後の就労希望についてそれぞれいずれかの番号 一つに〇をつけてください。

パートやアルバイトの人の今後の就労希望	母親	父親
1. 今の就労を続ける	1	1
2. フルタイムへの転換希望があり、実現する見込みがある	2	2
3. フルタイムへの転換希望があり、実現する見込みがない	3	3
4. 就労しないで子育てや家事に専念したい	4	4

問17-4 問17で「5」「6」に〇をつけた方にうかがいます。

今後の就労希望についてそれぞれいずれかの番号 一つに〇をつけてください。

就労していない人の今後の就労希望	母親	父親
1. 子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	1	1
2. 出産後1年より先、子供がある程度の年齢になった頃	2	2
に就労したい⇒何歳になったら就労したいか	蔵	歳
3. 出産後、1年以内に就労したい	3	3

問17-5 問17-4で「2」「3」に〇をつけた方にうかがいます。

今後、希望する就労形態についてそれぞれいずれかの番号 一つ に〇をつけてください。

希望する就労形態	母親	父親
1. フルタイム	1	1
による就労		·
	2	2
2. パートタイム アルバイト等 による就労	1 週あたり 日 1 日あたり 時間	1 週あたり 日 1 日あたり 時間

9. 総合

問18 子育てしやすい環境整備のために、国や自治体に期待することはありますか。

	積極的に進	今の	あまり	行う
国や自治体に期待すること	めるべき	ままで	行う必	必要が
		よい	要がない	ない
1. 妊娠中や乳幼児の健診の充実	1	2	3	4
2. 保育所、放課後クラブ等の充実	1	2	3	4
3. 認定子ども園の整備	1	2	3	4
4. 待機児童の解消(受け皿の整備)	1	2	3	4
5. 幼稚園・保育所の開所時間延長	1	2	3	4
6. 病児・病後児保育の充実	1	2	3	4
7. 道路や公園などこどもが安心して暮らせる環境整備	1	2	3	4
8. 公共施設や駅、商業施設の授乳施設などの整備	1	2	3	4
9. 障害児通所施設・障害児相談窓口の整備	1	2	3	4
10. 子育て不安や悩みの相談窓口の整備	1	2	3	4
11. 幼稚園や保育所などの情報や相談窓口の整備	1	2	3	4
12. 育児休業や事業所内保育施設など企業の取り組み	1	2	3	4
13. 妊娠や出産、子育てに関する学習機会の提供	1	2	3	4
14. 男女が共に子育てに関わるための意識啓発	1	2	3	4
15. 出産費用や育児にかかる医療費の負担軽減	1	2	3	4
16. 幼稚園や保育所の費用や教育費の負担軽減	1	2	3	4
17. 子育て家庭への手当の支給や税制優遇措置	1	2	3	4
18. 子育て家庭への住宅の確保や家賃の補助	1	2	3	4
19. 小児救急医療体制の充実	1	2	3	4
20. その他()	1	2	3	4

問20 子育て等に関する意見・考え

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

- ア)市川市八幡3-4-1アクス本八幡2階市川市子育て支援課または、 行徳支所2階子育てナビへご持参(平日の8時45分~17時15分で受付)
- イ)同封の返信用封筒(切手不要)に入れて投函のいずれかの方法により、〇〇月〇〇日()までにご提出ください。